

KCフォーム

NETIS登録:QS-980217-VE(掲載終了)

GRC製側溝用埋設型枠



KCフォームとは...

既設の道路側溝のコンクリート蓋を現場打ちコンクリートで施工する際、コンクリート蓋の埋設型枠として用いられるGRC（耐アルカリ性ガラス繊維補強コンクリート）製の薄板です。

特長

1.施工性が良く、経済的

施工が容易(支持工事不用)で、通水中でも工事ができるため、他の暗渠化工法と比較して工期が短縮できます。

2.高い曲げ強度と剛性

素材にGRCを使用しているため、高い曲げ強度と剛性を持っており、ダイヤモンドカッターによる現場加工も容易です。

3.コンクリートとの付着がよい

コンクリートとの付着がよく、コンクリート蓋の鉄筋かぶりの一部として機能し、側溝と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音がありません。

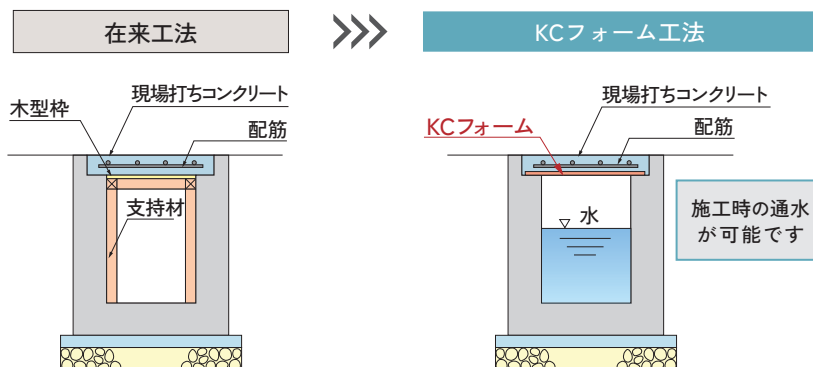


建設技術審査証明書交付商品

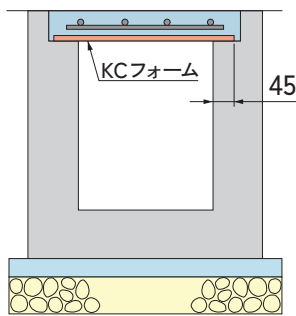
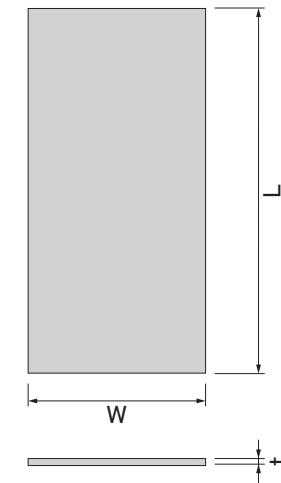
本製品は、建設技術審査証明協議会会員である財団法人土木研究センターの「建設技術審査証明事業（土木系材料・製品・技術）」の技術審査を受け、建設技術審査証明書の交付を受けています。



建設技術審査証明事業（土木系材料・製品・技術）
建技審証 第0329号（一財）土木研究センター
※本審査証明はインフラテック株式会社に交付されたものである。



製品規格



■寸法・質量表

単位 mm

呼び名	W ※1	t ※2	L	参考質量 (kg)	歩掛り (人/m)
250 用	340	6	1000	4.4	0.0026
300 用	390	6	1000	5.0	0.0026
350 用	440	8	1000	7.6	0.0035
400 用	490	8	1000	8.4	0.0035
450 用	540	10	1000	11.6	0.0070
500 用	590	10	1000	12.6	0.0070
550 用	640	13	1000	17.8	0.0140
600 用	690	13	1000	19.2	0.0140

※1. W は敷設時の両側の掛かりしろをそれぞれ 45mm とした場合です。
 ※2. t は標準板厚です。

■蓋厚・側溝幅による KC フォームの適用厚さ一覧表

単位 mm

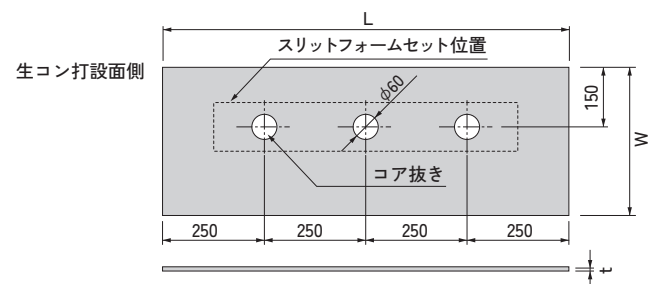
蓋厚	側溝幅							
	250	300	350	400	450	500	550	600
100	6	6	8	8	10	10	13	13
110	6	6	8	8	10	10	13	13
120	6	6	8	8	10	10	13	13
130	6	6	8	8	10	10	13	13
140	6	8	8	10	10	13	13	13
150	6	8	8	10	10	13	13	13
160	6	8	8	10	10	13	13	
170	8	8	8	10	10	13	13	
180	8	8	8	10	13	13	13	
190	8	8	10	10	13	13		
200	8	8	10	10	13	13		

KC フォームの標準板厚

■スリットフォームセット用 KC フォーム寸法表

単位 mm

呼び名	W ※1	t ※2	L
250 用	340	6	1000
300 用	390	6	1000
350 用	440	8	1000
400 用	490	8	1000
450 用	540	10	1000
500 用	590	10	1000
550 用	640	13	1000
600 用	690	13	1000



※設計条件 スリットフォーム設置間隔 250mm

施工工程

1. KCフォームの上に配筋した状態



2. コンクリート打設



3. 工事完了

